

胸部悪性腫瘍に対して胸壁再建を受けられた患者さんへ 研究協力をお願いについて

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の相談窓口へお問い合わせ下さい。ご連絡がない場合においては、ご了承をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、倫理審査委員会の審査を受け、研究責任者の所属機関の長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

2000 年 1 月～2025 年 6 月に胸部悪性腫瘍に対して胸壁再建除を受けた方。

2. 研究の概要

研究課題名 胸壁合併切除・再建を行った胸部悪性腫瘍の検討～胸壁再建方法の実際～
研究期間 承認日 ～ 2027 年 3 月 31 日
目標数 全体 49 例

悪性胸壁腫瘍や胸壁浸潤肺癌に対する胸壁再建方法の手技と安全性を検証します。

3. 研究の目的・方法について

肺癌胸壁浸潤、転移性胸壁腫瘍、原発性胸壁悪性腫瘍等、胸壁悪性病変に対する治療は、手術を前提とした化学放射線療法の適応、切除範囲の決定と切除方法に加え、胸骨、横隔膜を含めた胸壁再建術の検討が治療戦略上重要となります。なかでも、再建術では、切除範囲に基づく再建の適応、補填材料の性質、固定方法や術後管理、更には補填材の遠隔期変化・変性あるいは耐久性が問題になります。今回、悪性胸壁腫瘍および胸壁浸潤肺癌に対する胸壁切除・胸壁再建の治療成績から胸壁再建の方法と安全性を検討しました。2000年1月～2025年6月に当科において胸壁再建を行った49例を対象としました。

4. 研究に用いる情報の種類

診療の際に得た情報を使用します。

情報 年齢、性別、画像所見、組織型、術式、周術期治療、予後

5. 外部への情報の提供・公表

提供された情報は、外部へ提供することはありません。

6. プライバシーの保護について

この研究にご参加いただいた場合、提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

7. 研究組織

(1) 金沢大学における研究実施体制

	氏名	所属部局	所属分野等	職名	研修の受講
実施責任者	齋藤 大輔	附属病院	呼吸器外科	助教	■受講済 □未受講
研究分担者 (学内)	松本 勲	医薬保健研究域 医学系	呼吸器外科	教授	■受講済 □未受講
	懸川 誠一	附属病院	呼吸器外科	講師	■受講済 □未受講
	高橋 剛史	附属病院	呼吸器外科	医員	■受講済 □未受講
	寺田 百合子	附属病院	呼吸器外科	特任助教	■受講済 □未受講
	高橋 智彦	附属病院	呼吸器外科	医員	■受講済 □未受講
	西川 悟司	附属病院	呼吸器外科	医員	■受講済 □未受講
	結城 浩考	附属病院	呼吸器外科	医員	■受講済 □未受講

8. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

また、この研究の研究担当者は、この研究において企業等との間に利害関係はありません。この研究の研究担当者は、金沢大学の規定に基づく利益相反審査機関へ自己申告し、その審査と承認を得ています。従って、この研究の研究担当者は、この研究の実施の際に個人的な利益のために専門的な判断を曲げるようなことは一切いたしません。

9. 研究への不参加の自由について

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、2026年3月までに下記の問い合わせ先までお申出ください。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

10. 研究に関する窓口

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

研究責任者 金沢大学附属病院 呼吸器外科 齋藤大輔

相談窓口担当者 金沢大学附属病院 呼吸器外科 齋藤大輔

住所 〒920-8641 金沢市宝町 13 番 1 号

電話 076-265-2000 (内線 2354)